



部活動ジャーナル

桑名市部活動地域移行通信 令和7年2月Vol.6

指導者の資質向上に向けて

12月に行われた保護者向けアンケートから、保護者が不安に思うことの上位に「指導者の人間性」が上がっています。

桑名市では、その声に対応する一環として、アスリートキャリアセンター（ACC）と包括連携協定を結び、地域移行に関わる指導者に対する研修を構築していきます。そして、チームマネジメントや安全管理を含め、子どもたちや保護者の方が安心して活動に参加できる環境を整えます。

アスリートキャリアセンター（ACC）とは青山学院大学陸上部原晋監督が会長を務め、青山学院大学と共同開発したカリキュラム

桑名市 指導者育成パッケージ構想

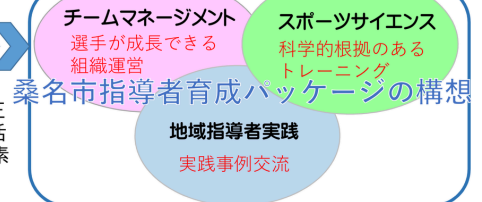
持続可能な体制づくりに向けて

部活動の地域移行に係る指導者の育成に関すること

●アスリートキャリアセンターと連携のもと、指導者養成のための研修をおこなう。



「チームマネジメント手法」と「正しく安全な運動指導」から、部活動の指導を行う際に必要な要素をまとめたカリキュラムを開発



R6年度は、対面講座、オンライン講座を実施

休日の部活動の地域移行を目指すために、チームマネジメントや安全管理を含め、指導者の育成体制の環境を整えることで、桑名市のスポーツ環境の充実につなげる。



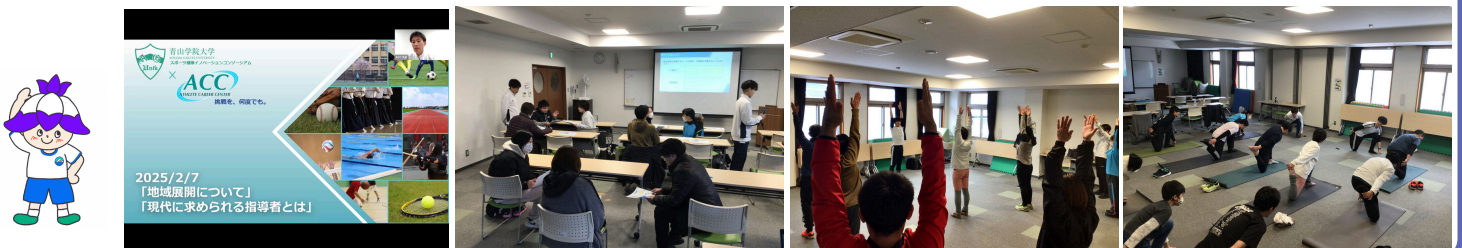
研修の概要



令和7年度に向けた先行事業として、2月7日(金)にオンライン、11日(火祝)は対面にて、アスリートキャリアセンターから講師を招き、運動部活動指導者養成講座が開催されました。部活動指導員の方や、教員の方など12名が参加し、座学やディスカッションの他、実際に身体を動かして、和気あいあいとした雰囲気の中で講座を受講しました。

オンラインでは、地域展開の説明からはじまり、現代に求められる指導者について、ストレッチやウォームアップの基礎理論を学びました。対面では、青山学院大学陸上部を例に、組織づくりの基本を対話形式で学び、後半は実際に動きながら、「生徒へ指導するとしたら」という視点で、ウォームアップと疲労回復メソッドを学びました。実際に参加された方からは「静的ストレッチを(練習)はじめにやるのがNGなのは知りませんでした」「これからの指導者に求められるものが今までと違うことがわかりました」という声も聞かれ、学びのある講座となりました。

研修の様子



当日の様子について

当日の様子を右の二次元コードより動画(約5分)でご覧いただけますので、ぜひご覧ください。
令和7年3月14日(金)まで視聴可能です。

